

内蔵DAT72ユニット

(PG-DT501、PGBDT501)

(1) 概要

DAT(Digital Audio Tape)の技術をベースに、情報機器のバックアップ装置として決められた第5世代のDDS(Digital Data Storage)テクノロジに対応した内蔵型DATユニット。

テープ1巻あたり非圧縮データ36GB(データカセットCT36G使用時)のバックアップが可能である。

5インチベイ内蔵の専用DAT72ユニット。

(2) 特長

- ・36GB(圧縮時で平均72GB)の大容量バックアップおよび最大3.0MB/s(非圧縮時)の転送が可能。
- ・従来の DDS-3、DDS-4 フォーマットのテープ媒体を Read/Write 可能。
- ・密封構造および装置内部のクリーニング機構などにより、高耐塵埃性を実現。

(3) 仕様

項目	仕様	備考
製品名称	内蔵DAT72ユニット	
型名	PG-DT501、PGBDT501	
インターフェース	Ultra Wide SCSI	LVD
データ記録方式	回転ヘッド、ヘリカルスキャン記録方式	
データ記憶容量	非圧縮時36GB/巻、圧縮時約72GB/巻*	*圧縮率2倍のとき
データ転送速度	最大3.0MB/s(非圧縮時)	ドライブ一媒体間
データ記録形式	DDS-3、DDS-4、DAT72	DDS, DDS-2 は使用不可
エラーレート	訂正不能エラーは1×10の15乗bitのリードに1回以下	
外形寸法	幅149.3×高さ41.3×奥行き154[mm] 5インチ内蔵オプションベイを1スロット使用	SCSIコネクタ部では 奥行き+8mm
質量	970g	
消費電力	平均9.1W、最大22.5W	
発熱量	28.3kJ/h	
添付品	・取扱説明書、保証書、DATユニット取扱い注意シート ・クリーニングカセット×1巻	PGBDT501Cには内蔵 SCSIケーブル添付。
適用機種	便覧参照	
適用OS/ソフトウェア	システム構築上の留意事項(バックアップガイド)を参照。	
推奨クリーニング周期	1週間毎(1週間に25時間以上バックアップする場合は 25時間使用毎)	未使用時には1ヶ月毎
クリーニングテープ寿命	50回	使用寿命に達すると、 Clean-LEDが点滅し、 自動で排出されない

※ テープ装置における容量表現は、1M byte = 1000 × 1000 byte で換算しています。

(4) 留意事項

以下に本装置の運用、取扱いに関する留意事項を記載する。詳細は本装置の取扱説明書およびバックアップソフトウェア、等、関連製品の説明書を参照すること。
また、別章の「バックアップガイド」の注意事項も参照すること。

- 以下の要因により、バックアップ性能および1巻当たりに記録できるバックアップ容量が変化します。
データ転送速度が十分に得られない場合、バックアップ容量が 31.5GB 程度(理論上は最小容量 23.4GB)に減少することがあるため、注意されたい。発生した場合には、特にサーバ負荷状況を 31.5 チェックすること。
 - サーバの負荷状況(データ転送速度)
 - データの圧縮率
 - ご使用されるデータカセットの記録面の状態(消耗、汚れなど)
 - 本製品のヘッドの汚れ状態
- TX200S2/TX200W S2 サーバに PG-140D1 を装着したシステムで、On Board SCSI に本テープ装置を接続した場合、BrightStor ARCserve Backup for Windows からテープ媒体の「ロング消去」を行うと、消去完了時に『E6300 Windows NT SCSI ポート エラーです。』が表示されます。消去自体は正常に行われます。
- RX600S2 サーバでは、Windows Server 2003(R2 を含む)の ASR 機能が使用できません。
ASR のバックアップ操作は動作しますが、リストアが動作できませんので、予めご了承ください。

(5)サプライ品[手配先:富士通コワーコ株式会社]

本装置のサプライ品には以下の物がある。

データカセット、クリーニングカセットは必ず当社指定のサプライ品を使用すること。

品名	商品番号	出荷 単位	仕様		使用可能ドライブ
			記録容量	記録フォーマット	
データカセット DAT CT36G	0121210	1巻	36.0GB	DAT72	DAT72
データカセット DAT CT20G	0121190	1巻	20.0GB	DDS-4	DDS-4,DAT72
データカセット DAT CT12000	0121180	1巻	12.0GB	DDS-3	DDS-3,DDS-4,DAT72
クリーニングカセット DAT-N	0121170	1巻	50回使用可能		

※注:記録容量はデータ圧縮機能を使わない場合の値。

CT1300,2000(DDS1 対応)テープおよび CT4000(DDS2 対応)テープは使用できません。

問い合わせ窓口:

富士通コワーコ株式会社 <http://jp.fujitsu.com/group/coworco/>

富士通コワーコお客様総合センター 0120-505-279

月～金 9:00～17:30(祝日・年末年始除く)

(6)接続条件

a. 内蔵5インチベイ接続

サーバ	SCSI アダプタ	接続ケーブル
TX600, H250, H450	On Board SCSI	ケーブルはサーバに添付
	PG-128	
TX200 S2 TX200W S2	On Board SCSI	PGBDT501C にはケーブル添付。 PG-DT501 は内部 SCSI ケーブル (PG-CBLS023)を別手配
	PG-128	
TX200, TX200FT, F250	On Board SCSI	内部 SCSI ケーブル(PG-CBLS018)を 別手配
	PG-128	
TX150	On Board SCSI	内部 SCSI ケーブル(PG-CBLS018)を 別手配
	PG-129B	SCSI カードに添付
ECONEL 30 C150E	PG-129B	SCSI カードに添付
C150	PG-129	内部 SCSI ケーブル(PG-CBLS018)を 別手配
C200	On Board SCSI	内部 SCSI ケーブル(PG-CBLS018)を 別手配
	PG-129	

b. SX10/SX10 S2(Backup Cabinet)接続

各サーバとの接続はバックアップキャビネット PRIMERGY SX10/SX10 S2 の
記事をご参照ください。